



発行：自由ヶ丘地区
コミュニティ運営協議会
住所：自由ヶ丘3-12-11
TEL：32-5594 FAX：35-3250
メール：jyugaoka-cc@oboe.ocn.ne.jp
http://www.jyugaoka-cc.com/

自由ヶ丘人口調査
【令和6年11月30日現在】
世帯数 6,387世帯
人口 14,519人
男性 6,886人
女性 7,633人



子どもおとな会議

伊豆市長と、車座ト〜〜〜ク！

努力を惜みず、粘り強いと言われる日年の人にインタビュー！



11月17日午後、「宗像市長とまちのことを直接話してみよう」ということで、自由ヶ丘コミセンにおいて伊豆市長と「自由ヶ丘コミセン子どもおとな会議」の子ども会議員との間で車座トークを実施しました。

子どもおとな会議からは小・中学生9人、東海大福岡高校の高校生3人、日赤看護大学の大学生3人の会議員が参加しましたが、伊豆市長の会議員に真摯に向き合った対話や豊富な話題で大盛り上がりしました。（伊豆市長からは「私今日ここに泊まってもいいよ。まだ質問していいよ」とのうれしいお言葉もありました。）

最初に伊豆市長からの「宗像市の取り組み」や「私たちはなぜ働かなくてはならないのか」などのお話があり、その後の約1時間は、「どうして市長になったのか、やりがいは何？」「宗像の魅力は？自由ヶ丘の良さは？」「市長への個人的質問」など、会議員が考えたさまざまな内容での質疑応答を行いました。

伊豆市長の「自分は宗像を愛しており、私以上に宗像を愛している人はいないと思った」「宗像の食を大事にしたい。食べることはどんな人にとっても平等で人を幸せにする」「多くの命のバトンを受け継いで人は生きていく」など印象に残る話も多く、伊豆市長の親しみやすい人柄を感じるとともに、会話のキャッチボールが活発に行われるとても楽しく有意義な車座トークになりました。



失敗と成功どちらも含めた良い年にとりたい（12歳女性）



2025 謹賀新年

自由ヶ丘地区コミュニティ運営協議会
会長 高見 邦雄



自由ヶ丘地区のみなさん、明けましておめでとうございます。

昨年は、1月の能登半島地震に始まり、南海トラフ地震、宗像市においては類を見ない集中豪雨、自由ヶ丘地区においては暴風が吹き荒れ「文化まつり」が中止になったりと非常に自然災害の多い年でした。

本年は協議会として、従来にも増して防災に取り組み、安心・安全なまちづくりに取り組んでまいります。

また令和7年度は第3次まちづくり計画の策定の年になります。10年後の自由ヶ丘地区をどのようにしたいかを考える年でもあります。みなさん方のご意見、ご希望をお聞きしながら策定しますのでご協力を賜りたいと存じます。よろしくお願いいたします。

最後になりますが、自由ヶ丘地区にお住まいのみなさんが健やかに過ごされることを御祈念申し上げます。



自由ヶ丘小おやじの会が表彰されました



自由ヶ丘小学校のおやじの会のみなさんが、福岡県PTA連合会の令和5年度PTA活動功労者として表彰されました！今年で10年目を迎える活動の素晴らしさを代表の荒木慶行さんにインタビューしました！

Q. 今回の表彰を受けた気持ちを聞かせてください！

A. おやじの会のみなさん、コミセン青少年育成部会、PTA役員の方々と一緒に活動してきたことを評価していただき、とても幸せな気持ちでいっぱいです。他の地域からも「自由ヶ丘は凄い！」と言っていていただいています。これからも地域のみなさんと一緒に自由ヶ丘を盛り上げるために精一杯頑張りたいと思います！

Q. おやじの会を立ち上げた経緯は？

A. 子どもたちが大好きな「なかよしの森」の遊具は木製であり傷みやすいため、長く遊んでもらえるように整備していくにはお父さんたちの力が必要でした。10年前、PTA活動に男手がとても少なかったことや、地域で充実して暮らすために知り合いの輪を広げたことから「おやじの会」を立ち上げ、たくさんのお父さんたちに賛同していただきました！

Q. ここまで続いて、なおかつ盛り上がっている秘訣は？

A. 子どもたちのための活動を見据えつつ、自分たちも楽しく充実した活動を目指しています。「やるぞ！」「楽しい！」と達成感のあるものを力のある仲間たちが考えてくれて、長年一緒に頑張ってもらっています。おかげさまで、「おやじの会」も10周年を迎えることができました。その間、地域のみなさんの応援が大きな力となり、私たちも頑張れているのだと思います。昨年10月の文化まつりが中止になった際にもたくさんの方々に応援していただき、本当にありがとうございました。一同、心よりお礼申し上げます。これからも、おやじの会をどうぞよろしくお願いいたします！



おやじの会とは…
学校・地域の活動を力強く支援している団体で「なかよしの森」遊具整備やイベントで焼きそばを焼いています！



おやじの背中をみて育て！



自中9年生とチョコレートショップとのコラボ商品先行販売

自中9年生と博多の老舗スイーツ店「チョコレートショップ」がコラボして、企画→アイディアの絞り込み→試食を経て商品化にこぎつけました。商品は、四季をイメージして宗像産の産物を練り込んだチョコレートが4種。春はほうれん草、夏は甘夏、秋はいちじく、冬はきなこ。いよいよ11月13日に、博多駅のイベント広場を借りて生徒たちが大声で商品をアピールしながら販売を開始すると、通りすがりのビジネスマンや国内外の観光客など、買い求めるお客さんでたちまち大行列。用意した約800個の商品は、14時には売り切れてしまいました。今後、商品はチョコレートショップ本店と石畳店で販売されるそうです。自中9年生の頑張りを讃えるとともに、「宗像」の名前を世界にアピールするためにもみんなで応援しよう。



一生懸命の呼びかけに、たくさんの方が集まって来てくれました。



今後、宗像でも道の駅などで販売されます！
楽しみです。

何事も充実した1年にとりたい！（24歳男子）

一日のスタートはウォーキングから！健康第一で7回目の年男を目指す！（72歳男性）

今ある幸せを感謝して、頭と身体の状態維持（72歳男性）

挑戦して、ご縁に感謝して、察じみます！（72歳女性）